OUMC 創立 75 周年記念事業の海外登山企画の経緯

大阪大学山岳会の創立 70 周年設立記念の六甲山集会にて、75 周年記念事業の一環として海外登山の企画提案が要請されました。それを受けた次回の理事会で、この事業企画を準備する「海外登山研究会」の発足が決定されました。４年間の準備期間中に海外、国内の登山合宿を主催して、中高年会員には登山活動への復帰を促し、アルパインを指向する新入生の入部勧誘や、学生会員や若手会員、中高年会員間の相互コミュニケーションの活性化を計ることになりました。また、山行合宿を通じて、75 周年記念事業の海外登山活動に参加を希望する会員の参画意識の醸成をはかり乍ら、フロンティアの香りの残るような企画の探索も試みることになりました。

このような方針で準備活動を始めた矢先、新型コロナウイルスの影響で、殆どの活動が中止に追い込まれてしまいました。そんな状況下でも、コロナ感染防止対策を施し乍ら、国内の多くの個人山行と一度の合宿だけが、辛うじて実施されました。

コロナ禍に翻弄されて続けて 2 年余りが経ち、諸外国の中では、国外からの観光客の入国を認め、通常の社会生活を取り戻そうと試みる国も出始めました。関係各国のコロナ感染防止策を順守しながら、再び、海外の登山活動を楽しむことが可能な状況が、徐々に戻りつつあると感じられる昨今であります。

上述の経緯を踏まえ、創立 75 周年記念事業の海外登山企画の準備の方針を変更したい旨、多くの会員にメールさせて頂き、ご意見を伺いました結果をもとに、以下の新しい方針で、75 周年記念事業の海外登山企画の準備を進める事を報告させて頂きます。

OUMC 創立 75 周年記念事業の海外登山企画の新方針

1). 大阪大学山岳会創立 75 周年に当たる 2024 年度に実施する。
（2023 年 12 月末ごろから、2025 年 3 月末迄の期間）
渡航に障害が無い国で、登山が実施できる準備を開始する。
（関係各国の感染防止ルール順守と万全の感染防止対策前提）

2). 山域、時期を限定しない登山企画案を会員から募集する。

2-1、会員は、山域や季節の異なる複数の海外(国内)登山活動の企画を提案出来、更に実施される複数の登山活動に参加出来る。（個人負担額は、今後、別途協議。）

2-2、パイオニアの香が残る企画、特に氷河やヒマラヤ襞を持つ高峰周辺の登山活動企画を、準備期間の最後まで諦めない。

2-3、応募された企画の調整や集約を、海外登山研究会が行い、理事会に提言し、理事会の承認決議後、総会でこれを承認する。

3）．認可企画は、参加メンバーを募り、その企画チームで実施。
3－1、賛同者を募って、パーティとしての企画案の応募も可能。
3－2、会員以外の構成メンバー参加は、理事会にて議論する。

75 周年記念事業の海外登山活動企画案の応募願い

1）、応募要領

今回の募集企画案の提案書式は、特に定めませんが、応募企画案を、海外登山研究会の石原と畑の両名宛のＥメールで返信して頂ける様にお願い致します。

2）、応募に必要な内容

先ず、参加希望の意志をお持ちの会員の方は、必ず連絡下さい。また、希望される山域や時期と山行形態等の企画案に応募される会員の方は、企画内容の概要を把握するに十分と思われる内容を、数行以内の企画素案として連絡願います。海外登山研究会にて全ての応募企画案を調整・集約して、理事会へ提言するに至る過程で、全ての応募企画に関して、もっと詳しい議論をさせて頂きます。

3）、応募期限

2022 年 4 月 30 日までに、メール返信でお願いします。
（今年 6 月の 2022 年度総会にて、75 周年記念事業の登山企画を決定して、実施の準備を開始する予定です。）

参考：具体的な登山活動の企画として、浮かんでいる案です。

① 正月休暇中に、ニュージーランドのクック山登頂やグレイトトレール等、キリマンジやアンデス山域の登山やトレッキング等
② 夏季休暇中に、ヨーロッパや北米大陸の登頂やトレッキング、国内の北アルプスの小屋縦走等。
③ ヒマラヤ周辺山域での登山、トレッキング活動等。

積極的な企画案の数多くの応募を期待しております。同時に、今回の新方針に対するご意見やご示唆も頂ければ幸いです。

2022 年 3 月 28 日

大阪大学山岳会　海外登山研究会
石原敏雄　sai22747shin@joy.ocn.ne.jp
畑　秀信　hata8885hi@ab.auone-net.jp　hibu8885@docomo.ne.jp